

## 多目的芝生グラウンドに係る意見交換会の結果について

### 1 意見交換会開催日時(参加者数)

- A 令和4年6月28日(火)@スコレーセンター(100人)
  - B 令和4年7月6日(水)@スコレーセンター(72人)
  - C 令和4年7月12日(火)@いちのみや桃の里ふれあい文化館(86人)
- ※いずれの日も午後7時から開催

### 2 意見の件数

- (1)意見をいただいた人数 27人
- (2)意見の件数 29件

### 3 意見の反映状況

No.	反映区分	件数
1	計画に意見を反映させるもの	3
2	意見の趣旨が既に計画に盛り込まれているもの	1
3	今後の取組で参考にするもの	20
4	計画に意見を反映できないもの	3
5	その他(感想等)	2
合計		29

### 4 寄せられた意見と意見に対する考え方

	寄せられた意見	意見に対する考え方	結果	計画案への記載内容
1	1日でも早い芝生グラウンドの整備を望む。 清流公園で毎年行っているサッカー大会(スコレーカップ)では、子どもたちの目が輝いており、芝生の上でスポーツをすることのすばらしさを長年実感してきた。サッカー協会では「グラスルーツ宣言」をしており、いつでも、どこでも、誰でもスポーツに親しめるよう、スポーツ文化を市民に定着させていくことを目指している。子どもたち共々、スポーツをするためによりよい環境が整備されることを渴望している。	今後の参考とします。	1 計画に意見を反映させるもの	P9整備方針に「「する」スポーツだけでなく、「みる」「支える」といった様々な関わり方でスポーツを楽しむ人を増やし、地域に根差したスポーツ文化の醸成につながる施設」を追加
2	要望を重ねてきたが、ようやく芝生グラウンドの整備計画が具体化してきたことをうれしく思う。スポーツを愛する子どもたちに夢を与えるため、できるだけ良い環境が必要。 また、整備方針については、スポーツ文化の推進という視点を加えてほしい。文化というのは生活の一部である。老若男女を問わず、多くの方が、毎日スポーツをすることで人生を豊かにし、明日への活力となるような場所が必要とされている。	今後の参考とします。	1 計画に意見を反映させるもの	P9整備方針に「「する」スポーツだけでなく、「みる」「支える」といった様々な関わり方でスポーツを楽しむ人を増やし、地域に根差したスポーツ文化の醸成につながる施設」を追加
3	子どもから大人まで、多くの市民のために、1日でも早い芝生グラウンドの整備を望む。土のグラウンドでは、スライディングやセービングなど、できないことが多く、ラグビーやサッカーなどのスポーツをする者にとって、芝生グラウンドの必要性は高い。	今後の参考とします。	3 今後の取組で参考にするもの	
4	子どもたちの体力向上、健全な成長に資する施設という整備方針に共感する。市内にそのような環境を用意することはスポーツをする子どもたちにとって大変重要なので、積極的に進めてほしい。	今後の参考とします。	2 意見の趣旨が既に計画に盛り込まれているもの	

	寄せられた意見	意見に対する考え方	結果	計画案への記載内容
5	芝生グラウンドの整備は早く実現してほしいが、スポーツツーリズムでの利用と、市民の利用は、対立関係にあるのではないか。市民利用を優先した運用が行われるようにしてほしい。	検討委員会の委員からも同様の意見が出されました。市民利用を主とした上で、スポーツツーリズムにも活用できるよう検討しています。	3 今後の取組で参考にするもの	
6	子どもたちにより良い環境でプレイしてほしいので、1日でも早い芝生グラウンドの整備を望んでいる。現在は土のグラウンドで招待大会や招待試合を行っており、スポーツを通して多くの方に本市に来てもらうことができる。	今後の参考とします。	3 今後の取組で参考にするもの	
7	無借金で整備ができるならば賛成である。	今後の参考とします。	3 今後の取組で参考にするもの	
	付加機能として観客席の整備が挙げられているが、必要面積5haの敷地内に含まれているのか。	コート3面の整備に必要な最低限の面積として示したものであり、付加機能として何を整備するか検討中であるため、観客席の整備に必要な面積は含まれていません。	5 その他(感想等)	
	石和の花火大会の際に駐車場が少ない。3つの候補地はいずれも笛吹川に近いようなので、駐車場については花火大会にも活用できるよう、河川敷に設置してほしい。	今後の参考とします。	3 今後の取組で参考にするもの	
8	笛吹市のグラウンドゴルフは、山梨県内の市町村大会で連続勝利するなど活発に活動しており、今後の競技人口増加も見込まれる。グラウンドの整備については数年はかかることと思うが、1日でも早い整備を待ち望んでいる。	今後の参考とします。	3 今後の取組で参考にするもの	
9	県内で芝生グラウンドの整備がない自治体は少なくなっている。土のグラウンドで行う試合ではけが人が多いため、子どもたちの健康面を考える上でも、1日でも早い芝生グラウンドの整備を望む。笛吹市に住んでいるために、芝生の上でのスポーツが思うようにできないという状況が改善されるようにしてほしい。	今後の参考とします。	3 今後の取組で参考にするもの	
10	子どもたちのためというのが第一だが、高齢のスポーツ関係者にとっても、芝生グラウンドを使用するために市外に赴くのが負担になっている。早急な芝生グラウンドの整備を望む。	今後の参考とします。	3 今後の取組で参考にするもの	
11	令和7年度中に市内の全5中学校の部活動は地域移行することになっている。芝生グラウンドが整備されれば、そこが活動の拠点になると思う。候補地として示された3か所のエリアはいずれも各中学校から集まりやすいと思うので、期待している。	今後の参考とします。	3 今後の取組で参考にするもの	

	寄せられた意見	意見に対する考え方	結果	計画案への記載内容
12	付帯機能として、ジョギングコースに加え、全天候型の100メートル走路を2、3レーン程度整備してほしい。笛吹市には小学生の陸上クラブが4つあり、県や全国の大会で活躍している児童もいる。陸上競技者にとっても、トレーニングに適した競技環境が求められている。	全天候型100メートル走路の整備については、ほかの陸上競技に必要な機能も合わせて整備した方が効果的であると考えます。 多目的芝生グラウンドの整備の後に、既存のグラウンドや体育館などを、順次、専門性の高い施設として整備していくことも考えており、その中で検討します。	4 計画に意見を反映できないもの	
13	施設整備の目的や理念について、「社会体育」の観点からまとめられており、大人目線だと感じる。子どものことを考えると、令和7年度中に市内全中学校の部活動が地域移行することが喫緊の課題だと思うので、このことへの対応策とすることも、基本計画に含めてほしい。いずれ高校の部活動の地域移行も有り得ると思うので、長期的に考えて、地域のスポーツ拠点となる施設として計画してほしい。 スポーツや部活動を取り巻く環境も昔とは変わってきており、笛吹川のサイクリングロードや金川の森のジョギングコースを利用したトレーニングの際にクレームを受けることもある。活動拠点の必要性を実感しているので、1日も早い整備を望んでいる。 また、地域のスポーツ指導者にも話を聞きながら進めてほしい。	今後の参考とします。 部活動の地域移行に伴って、各学校で指導者を確保することも困難になると考えます。 市内の社会体育施設を、それぞれ専門性の高い施設として整備し、各競技の拠点にしていくことも考えています。	1 計画に意見を反映させるもの	次のとおり追加、修正を行う。基本計画案P2(2) スポーツに取り組む市民の拡大に、「さらに、国が進める、中学校における運動部活動の地域への移行などにも対応できるスポーツ環境の整備が求められている。」を追加。 P9整備方針の「次世代を担う子どもたちの体力向上、健全な成長に資する施設」を「・次世代を担う子どもたちの体力向上、健全な成長に資するとともに中学校における運動部活動の地域への移行などにも対応できる施設」に修正。 P12(ア) コートの面数の「本施設に必要となるコートの面数については、各競技協会加盟団体等の練習利用と大会開催や合宿での利用に分けて検討した。 練習利用に必要な面数は、既存グラウンドにおける利用団体の活動状況から、サッカースポーツ少年団の利用がもっとも多く見込まれ、団体のその活動が全て多目的芝生グラウンドで行われる場合には、3面が最適と試算した。 さらに、市内の中学校や高校などからも多目的芝生グラウンド整備の要望があり、部活動などでの利用ニーズはさらに高まることを見込まれる。」を、「本施設に必要となるコートの面数は、対象競技として想定している各競技協会加盟団体等の練習利用のほか、大会開催や合宿での利用について検討した。 練習利用に必要な面数は、まず、既存グラウンドにおける利用団体の活動状況から、団体のその活動全てが多目的芝生グラウンドで行われると仮定した場合、3面が必要になると試算した。 次に、既存グラウンドの利用団体以外の利用として、市内の中学校や高校などからも多目的芝生グラウンド整備の要望があり、国が中学校における運動部活動の地域への移行を進めており、部活動などでの利用ニーズがさらに高まること、既存グラウンドの利用がなかったラグビー協会などからも多目的芝生グラウンド整備の要望があり、整備後の利用が見込まれることを踏まえ、練習利用に必要な面数は3面が最適とした。」に修正。 基本計画 参考資料P56、58も修正
14	子どもがサッカーをしているが、試合や練習の際、見学する場所に困っているため、付加機能として、コート脇に観客席を整備してほしい。立派なスタンドではなくても構わない。 試合等の度に北杜市や南アルプス市まで送迎しているので、芝生グラウンドの整備を心待ちにしている。	今後の参考とします。	3 今後の取組で参考に するもの	

	寄せられた意見	意見に対する考え方	結果	計画案への記載内容
15	将来の子どもたちのために、スピード感を持って進めてほしい。いかに早く整備するかが大事。 芝生グラウンドの計画について、認知していない市民が多い。積極的な広報活動をしてほしい。	今後の参考とします。	3 今後の取組で参考にするもの	
16	ラグビーをする者にとって、現在笛吹市には活動の拠点が無いことが一番の課題である。芝生グラウンドの整備を待ち望んでいる子どもが多くいるので、早急に整備してほしい。 現在、富士北麓公園で山梨ラグビーアカデミーの活動を行っている。市内に芝生グラウンドが完成した後は、プロコーチや現役選手による教室など、イベントにもたくさん活用したいと考えている。	今後の参考とします。	3 今後の取組で参考にするもの	
17	人工芝の施工にあたって、クッション性を高めるための黒いゴムチップは、近年環境への悪影響が懸念されているため、天然素材のゴムチップの使用が望ましいと思う。また、コンクリートを敷くため夏季は熱くなり、水はけも悪くなる。整備の際には、そういったことにも配慮してほしい。	今後の参考とします。	3 今後の取組で参考にするもの	
18	サッカーの全国大会や関東大会では芝生の環境が求められるため、山梨県で行われる場合には、現状、峡東地区が当番の年でも地区内で開催することができない。ぜひ多目的芝生グラウンドを整備してほしい。	今後の参考とします。	3 今後の取組で参考にするもの	
19	少子化が進みサッカー部の人数も減少しており、1校で大会に出場することが困難で、他校との合同チームで活動をしている中学校もある。今後、笛吹市の中学校が合同で1つのチームを構成する状況も予想される中、活動拠点となる、子どもたちにとっても魅力のある環境の整備が求められている。早急に芝生グラウンドの建設を進めてほしい。	今後の参考とします。	3 今後の取組で参考にするもの	
20	市の財源が限られている中で進める事業として適切なものか。令和6年度から行政区への交付金が25%削減され各区の負担が増すことや、子育て支援や障害者への補助など、市民の求める課題が多くある中で、より人口を増やすための具体的な施策に注力する必要があるのではないかと。	区への交付金に関しては、これまで笛吹市は山梨県内で最も高く、25%削減した後も上位に入ります。 市政における課題に対処しながら、市長就任時に700億円あった市の借金をこれまでに約75億2,400万円減少させました。 今後も、市民ニーズを踏まえ、必要な事業をバランスよく実行していきます。	4 計画に意見を反映できないもの	
21	検討委員会を組織して検討するという進め方を支持する。芝生グラウンドの整備に向けて、力強く進めてほしい。 芝生の質に関して、ラグビー、サッカー、ゲートボールなどが対象競技として挙げられているが、行うスポーツによって求められる芝生の種類は異なるのではないかとと思うがどうか。	人工芝の採用を検討しており、スポーツごとの適性などに関しては、今後検討します。	3 今後の取組で参考にするもの	

	寄せられた意見	意見に対する考え方	結果	計画案への記載内容
22	意見交換会の記録に関して、計3回行われた中で市民から出された意見の内容は公開されるのか。また、録音はしているか。 パブリックコメントに関して、提出された意見は公開されるのか。	意見交換会の様子を記録するため、録音しています。意見の内容は今後の検討委員会で共有・検討するとともに、整理してホームページで公開します。 パブリックコメントの内容は、各意見に対する市の考え方とともにホームページで公開します。	5 その他 (感想等)	
23	土のグラウンドは、スライディングやセービングなど、できないことが多く、ラグビーやサッカーなどのスポーツをする者やその保護者にとっても、安心できる競技環境とは言えない。芝生グラウンドの整備は市の将来にとって必ずプラスになると考えている。交付金等を活用し財政負担を減らしながら、早急に事業を進めてほしい。	今後の参考とします。	3 今後の取組で参考にするもの	
24	15団体から要望書の提出があったとのことだが、それらは、1日でも早い整備を望む声だったのではないか。整備目的のうち、1から4は市民目線だが、5のスポーツ・ツーリズムの振興に関しては市外に目が向いているため他の目的とは異なり、事業が遅延する要因になるのではないか。5を削除することで、よりスピーディに、多くの市民の支持を得て事業を進めることができると思う。	検討委員会の中でも、市民の利用を最優先に考えています。また、大会の開催やスポーツ合宿の誘致などのスポーツ・ツーリズムにも活用することで、地域の活性化に資すると考えます。 整備の目的を実現するためにグラウンドの整備スケジュールに影響が極力生じないように、今後の検討を進めます。	4 計画に意見を反映できないもの	
25	くぬぎ平スポーツ公園運動場は、冬期は使用することができない。これに対し、峡東地域で、宿泊施設を近くに有する芝生グラウンドを整備できれば、県内の他施設に対しても優位性があると考え。子どもたちも待ち望んでいるので、ぜひ前向きに進めてほしい。	今後の参考とします。	3 今後の取組で参考にするもの	
26	サッカーやラグビーでは、常にけがの危険性があり、土のグラウンドでけがをした場合には、将来にわたるダメージを負う可能性もある。子どもたちが安全にスポーツができる環境を整えるためにも、笛吹市に芝生グラウンドを整備することには大きな意味があると考え。1日も早い整備を望んでいる。	今後の参考とします。	3 今後の取組で参考にするもの	
27	生涯スポーツを推進し、子どもたちの体力向上を目指して取り組む中で、体力測定を行う際にも、芝生と土のグラウンドでは、けがのリスクという点で大きな違いがあることを感じている。子どもたちの体力向上には芝生グラウンドが必須であると考えている。	今後の参考とします。	3 今後の取組で参考にするもの	